

政策法務研修

～ 地方行政の必須アイテム ～

目的

地方公共団体における独自政策の実現や課題を解決するために必要となる、政策法務の理論と手法について、具体的な事例を通して学びます。

内容

自治体政策法務

【岩崎 忠】

- 政策法務の概要
- 政策法務が求められる背景
- 条例制定権の範囲と限界
- 条例要綱案の作成演習

対象・日程等

対象者：市町村長等の推薦、希望職員

日程：令和6年8月22日(木)～8月23日(金)

定員数：36人

場所：東北自治総合研修センター

受付時間：午前8時50分～9時20分

準備物

自治六法（最新版のもの）

研修PR

本研修は、自治体職員経験のある講師から、政策と法、計画、予算の関係から、各地で進む政策条例づくりや政策法務の今後の展望、実際の条例のつくり方について学びます。

自治体を取り巻く厳しい環境の中、ますます職員には政策形成能力の向上が求められています。政策形成能力を向上させたい方にお勧めです。

講師

いわさき 忠
岩崎 忠

白鷗大学 法学部 教授



経歴

東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了（法学）
平成3年～平成22年 神奈川県職員として勤務
平成22年～平成26年9月 地方自治総合研究所常任研究員として勤務
平成26年10月～平成30年3月 高崎経済大学地域政策学部 准教授
平成30年4月～令和5年3月 高崎経済大学地域政策学部 教授
令和5年4月～ 現職

【著書】

『「地域主権」改革-第3次一括法までの全容と自治体の対応』（学陽書房）

『地方創生時代の自治体間連携～圏域マネジメントの視点から』（日本地域政策学会）

『自治体経営の新展開』（一藝社）

ほか多数の著書を出版している。

タイムスケジュール

	9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	16:30	17:00
1日目		開講式 オリエンテーション	研修	休憩	研修		宿泊オリエンテーション
2日目	研修			休憩	研修		閉講